

花崎 太一 (はなさき たいち)

 <b>職種</b>	理学療法士
<b>役職</b>	技師長
<b>資格</b>	運動器認定理学療法士 管理認定理学療法士 アメリカ心臓協会 BLS インストラクター 介護予防推進リーダー / 地域包括推進リーダー ボバース基礎講習会・上級講習会修了 認知運動療法基礎講習会修了
<b>コメント</b>	何事にも"more better" (より良く) の精神で取り組み、患者様の回復の援助をしていきたいと思えます。安心して効果のある治療を受けて頂けるようにチームで精進します。
<b>興味分野</b>	整形外科疾患、脳血管疾患、地域包括ケア、介護予防
<b>略歴</b>	2004 年理学療法士免許を取得後、行岡病院を経て 2012 年大阪回生病院入職。 現在まで、理学療法士・作業療法士の養成校 延べ 5 校の講義を担当。 主な講義は、『地域包括ケア病棟における取り組みと課題』『股関節疾患における評価・治療』『体表解剖』である。また淀川区内を中心に、介護予防教室 (いきいき百歳体操を効果的に行うための point、コグニサイズ、歌・ダンス体操)、地域ケア会議 (自立支援マネジメント会議) に携わっている。 2015 年 (公社)大阪府理学療法士会 大阪市北ブロックブロック長。2019 年 4 月より淀川区理学療法士会 会長。

詳細は 9 ページをご参照いただくかこちらをクリックしてください。

森下 健（もりした けん）



職種	理学療法士
役職	副技師長
資格	脳卒中 認定理学療法士 運動器 認定理学療法士 健康増進・参加 認定理学療法士 3学会合同呼吸療法認定士 地域包括推進リーダー アメリカ心臓協会 一次救命措置ヘルスケアプロバイダー がんのリハビリテーション研修修了 ボバース基礎講習会・上級講習会修了 PNF 基礎講習会修了
コメント	患者様の訴えを傾聴し、患者様が少しでも笑顔になれるようにリハビリを行っていきたいと考えています。
興味分野	脳血管疾患、内部障害、予防医学
略歴	2010 年理学療法士免許を取得後、大阪回生病院入職。現在まで、理学療法士・作業療法士の養成校 延べ 3 校の講義を担当し、現在 2 校の教壇に立つ。主な講義は、『脳血管疾患の評価と治療』・『姿勢動作分析』・『ポジショニング』・『循環器疾患の評価と治療』・『臨床運動学』を担当。

詳細は 11 ページをご参照いただくかこちらをクリックしてください。

是澤 克彦（これさわ かつひこ）



職種	理学療法士
役職	副技師長
資格	呼吸 認定理学療法士 3 学会合同呼吸療法認定士 呼吸ケア・リハビリテーション学会 呼吸ケア指導士 日本循環器学会 心不全療養指導士 アメリカ心臓協会 BLS インストラクター アメリカ救命救急医学会 Fundamental Critical Care Support course 修了 がんのリハビリテーション 研修修了 日本理学療法士協会 上級指定管理者 地域包括ケア推進リーダー 介護予防推進リーダー フレイル対策推進マネジャー 大阪府理学療法士会生涯学習センター 認定臨床教育者
コメント	患者様の希望を1つでも多く叶えられるよう、患者様と共感し合える治療を提供する事を心掛けます。
興味分野	呼吸器疾患、循環器疾患、腎疾患、肩関節疾患、足関節疾患
略歴	2010年 理学療法士免許を取得後、大阪回生病院に入職 2014年 3学会合同呼吸療法認定士 取得 2017年 呼吸認定理学療法士 取得 2018年 呼吸ケア・リハビリテーション学会 呼吸ケア指導士 取得 2023年 日本循環器学会 心不全療養指導士 取得  【社会活動】 2014年～2019年9月まで （公社）大阪府理学療法士会 社会局 2019年4月～ 淀川区理学療法士会 副会長 2020年4月～2022年4月・2024年4月～ 大阪府理学療法士会 代議員

詳細は13ページをご参照いただくかこちらをクリックしてください。

東山 学史 (ひがしやま さとし)



職種	理学療法士
役職	副技師長
資格	<p>スポーツ 認定理学療法士</p> <p>運動器 認定理学療法士</p> <p>健康増進・参加 認定理学療法士</p> <p>JPSA 公認 パラスポーツトレーナー</p> <p>JPSA 公認 パラスポーツコーチ</p> <p>JPSA 公認 パラスポーツ指導員 (中級)</p> <p>栄養サポートチーム (NST) 専門療法士</p> <p>アメリカ心臓協会 BLS インストラクター</p> <p>全米ストレングス・コンディショニング協会公認</p> <p>NSCA Certified Personal Trainer (NSCA-CPT)</p>
コメント	<p>自分に妥協せず、周りに淘汰されず、まっすぐに前を向いて努力していきます。</p> <p>よろしくお願ひ致します。</p>
興味分野	スポーツ疾患、整形外科疾患、切断・義足
略歴	<p>《院内》</p> <p>2012 年理学療法士免許を取得後、大阪回生病院入職。2014 年より院内の栄養サポートチーム (NST)、褥瘡対策チーム 所属。2016 年より糖尿病ケアチーム 所属し、チーム医療に多く携わっている。現在は整形外科疾患、外来リハビリテーションを中心に勤務。</p> <p>《院外》</p> <p>2018 年より大阪府理学療法士会の公益事業部で活動。様々なスポーツ・パラスポーツの大会スタッフとして、社会活動を実施。2023 年より副部長を務める。また 2017 年より日本障害者スキー連盟スノーボードナショナルチームに所属。2018 年 (平昌・韓国)、2022 年 (北京・中国) のパラリンピックにて、日本選手団トレーナーとして帯同。東京 2020 オリンピック大会でも大会メディカルスタッフとして勤務。教育・講師としては、理学療法士等の養成校 延べ 9 校の講義を担当し、現在 4 校の教壇に立つ。主な講義は、『治療学 (スポーツ疾患、運動器疾患)』、『義肢装具学』、『パラスポーツ総論・各論』。</p>

詳細は 15 ページをご参照いただくかこちらをクリックしてください。

宮本 涼子 (みやもと りょうこ)



職種	作業療法士
役職	主任
資格	介護予防推進リーダー 地域包括推進リーダー アメリカ心臓協会 一次救命措置ヘルスケアプロバイダー ボバース基礎講習会修了 RYT200 ヨガインストラクター修了 メディカルヨガインストラクター
コメント	患者様の要望に耳を傾けることを大事にします。そして日常生活の向上につながるリハビリが出来る様、日々努めていきます。
興味分野	摂食嚥下障害、脳血管疾患、認知症・介護予防
略歴簡略版	2012年作業療法士免許を取得後、大阪回生病院入職。
講師活動 (学生)	●2017年京都医健専門学校 作業療法学科 『作業療法学』 ●2019年より、大阪医療福祉学校 作業療法学科 『作業療法総合実習』 ●2023年履正社国際医療スポーツ専門学校・理学療法学科 『理学療法総合治療学実習Ⅰ』

田淵 成臣 (たぶち なるおみ)



職種	作業療法士
役職	係長
資格	介護支援専門員 住環境福祉コーディネーター2級 介護予防推進リーダー 地域包括ケア推進リーダー アメリカ心臓協会 一次救命措置ヘルスケアプロバイダー
コメント	患者様がしたい生活ができるようリハビリを行っていきます。そのためにも日々の努力を怠らず、知識や技術の習得に研鑽していきます。
興味分野	介護予防、認知症予防
略歴	《院内》 2013年作業療法士免許を取得後、大阪回生病院入職。 2020年より院内の褥瘡対策チーム 所属。 2024年よりリスク管理委員会 所属。 《院外》 2019年4月～2024年3月 大阪府作業療法士会大阪市北ブロック 長。 2020年11月～2023年11月 大阪府作業療法士会 代議員

[詳細は19ページをご参照いただくかこちらをクリックしてください。](#)

西端 彩奈 (にしばた あやな)



職種	言語聴覚士
役職	係長
資格	LSVT LOUD®認定セラピスト アメリカ心臓協会 一次救命措置ヘルスケアプロバイダー 健康咀嚼指導士
コメント	患者様の「その人らしさ」を大切に、リハビリテーションを提供できるよう日々努力して いきます。
興味分野	脳血管疾患、構音障害、姿勢と嚥下・発声機能との繋がり
略歴	2011年言語聴覚士免許を取得後。 回復期病院を経て2018年大阪回生病院入職。 2018年より院内の栄養サポートチーム (NST) 所属。
講師活動 (学生)	●2023年 履正社国際医療スポーツ専門学校・理学療法学科『NST・嚥下』『吸引』 ●2022年 履正社医療スポーツ専門学校・理学療法学科『NST・嚥下』 ●2021年 履正社医療スポーツ専門学校・理学療法学科『NST・嚥下』

塩見 太一郎 (しおみ たいちろう)



職種	理学療法士
役職	主任
資格	脳卒中 認定理学療法士 代謝 認定理学療法士 LSVT BIG® 認定セラピスト アメリカ心臓協会公認 BLS インストラクター
コメント	患者様の気持ちに寄り添い、安心してリハビリを受けられるように日々研鑽していきます。よろしくお願ひします。
興味分野	脳血管疾患、神経変性疾患、運動器疾患、内部疾患
略歴簡略版	2014 年理学療法士免許を取得後、大阪回生病院入職。
執筆論文 図書・学会	●2016 年 11 月 27 日 第 55 回 近畿理学療法士学術大会『脳挫傷が既往にある全盲患者の社会復帰に向けて～体性感覚入力と探索活動～』共同演者：春本千保子、森憲一 ●2015 年 7 月 20 日、第 27 回 大阪府理学療法学術大会発表、『左足関節脱臼骨折後のしゃがみ動作と歩行動作獲得に向けて～作業特性と体型を考慮した治療展開～』、共同演者：西尾嘉津政、春本千保子、森憲一
講師活動 (現職者)	●2022 年～23 年、(公社)大阪府理学療法士会主催 脳卒中認定理学療法士 認定カリキュラム『早期離床と合併症予防の為の急性期理学療法』、『脳画像評価の実際』 ●2021～23 年、(公社)大阪府理学療法士会主催 理学療法士講習会 (応用編)『脳血管疾患に対する理学療法の理論と実際』
講師活動 (学生)	●2021～23 年、履正社国際医療スポーツ専門学校 理学療法学科『理学療法総合治療学実習 I : 脳血管疾患、糖尿病、地域包括ケア』 ●2020 年～23 年、履正社医療スポーツ専門学校 理学療法学科 『臨床運動学』 ●2019 年 履正社国際医療スポーツ専門学校 理学療法学科『健康学概論：糖尿病』 ●2019 年、大阪医療福祉専門学校 作業療法学科『総合実習』姿勢動作分析、ポジショニング
社会活動	●2017 年～2018 年 (公社)大阪府理学療法士会 生涯学習部部員 ●2018 年～2019 年 (一社)大阪府理学療法士会生涯学習センター 研修部 部員

学術紹介 花崎 太一 (はなさき たいち)

<p>執筆論文・ 書籍関係</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2020年9月 月刊雑誌 New Life 高齢化社会のリハビリと歩行練習をサポートする使いやすい機器</li> <li>●大阪府理学療法士会誌 VOL. 43 【内容】会員報告 地域包括ケア病棟における理学療法士としての取り組みと今後の課題 P40～44</li> </ul>
<p>学会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2008年 第5回肩の運動機能研究会、肩前方屈曲困難な上腕骨骨幹部骨折術後の運動療法経験</li> <li>●2009年 日本リハビリテーション学会、回復期リハビリテーション患者の転倒を繰り返さないために.第1報 (共同演者)</li> </ul>
<p>講師活動 (現職者)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2021年~2023年 東和病院 院内研修 (月1)『触察・徒手療法』</li> <li>●2021年9月26日(日)(一社)大阪府理学療法士会生涯学習センター主催第2回新人教育プログラム研修会「B-1 一次救命処置と基本処置」</li> <li>●2020年2月8日 医療法人 一祐会 リハビリテーション部門研修会 『股関節疾患における評価・治療』</li> <li>●2018年2月7日、15日 介護予防推進リーダー対象説明会「いきいき百歳体操の実際(実技指導)」</li> <li>●2017年、2018年、2019年(公社)大阪府理学療法士会主催 理学療法士講習会(応用編)『運動器疾患に対する理学療法の理論と実際』</li> <li>●2016年10月28日 (公社)大阪府理学療法士会 大阪市北ブロック主催研修会『股関節疾患における評価と治療』</li> <li>●2016年3月 医療法人 一祐会 藤本病院 全職種対象院内研修会 『地域包括ケア病棟開設における取り組みと課題』</li> <li>●2015年6月24日、大阪府保険医協会、メディカルスタッフ症例検討会、『地域包括ケア病棟における理学療法士としての取り組みと今後の課題』</li> <li>●2015年 LD4 講習会 『股関節疾患における評価と治療』</li> </ul>
<p>講師活動 (地域)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2024年7月 淀川区東部地域包括支援センター主催 介護予防体操</li> <li>●2023年1月 淀川区東部地域包括支援センター 歌って体操 DVD 作成・監修</li> <li>●2022年10月15日 淀川区健康づくり広げる講座</li> <li>●2021年10月29日 淀川区フレイル予防講座</li> <li>●2021年10月11日 淀川区健康づくり広げる講座</li> <li>●2019年1月10日 淀川区地域包括支援センター主催『介護予防体操～コグニサイズを中心に～』</li> <li>●2019年1月29日 淀川区地域包括支援センター主催『介護予防体操』</li> <li>●2018年12月14日 淀川区老人クラブ連合会、淀川区役所主催『歩いて元気を保つための体操』</li> <li>●2018年12月6日 淀川区いきいき百歳体操5周年特別企画 淀川区役所保健福祉課主催</li> </ul>

	<p>『いきいき百歳体操サポーター交流会』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●2018年11月26日 大阪市家族介護介護予防支援事業 西部地域包括支援センター主催 『介護予防体操～コグニサイズを中心に～』</li> <li>●2018年9月29日 淀川区東部地域包括支援センター主催 いきいき百歳体操導入研修 『いきいき百歳体操をより効果的に行うために』</li> <li>●2018年9月25日、10月22日、10月23日、10月30日、11月6日 淀川区内計5か所 淀川区東部地域包括支援センター主催 『介護予防体操～コグニサイズ～』</li> <li>●2018年7月12日 東淀川区役所健康福祉課主催いきいき百歳体操サポーター教室 『いきいき百歳体操をより効果的に行うための point』</li> <li>●2018年6月7日 淀川区西部地域包括支援センター主催 『介護予防体操～歌って踊って認知症を予防しよう～②』</li> <li>●2018年5月28日 淀川区西部地域包括支援センター主催 『介護予防体操～歌って踊って認知症を予防しよう～①』</li> <li>●2018年1月30日 淀川区地域包括支援センター主催 『介護予防体操』</li> <li>●2017年11月28日 淀川区西部地域包括支援センター主催 『介護予防体操②』</li> <li>●2017年11月27日 淀川区西部地域包括支援センター主催 『介護予防体操』</li> </ul>
<p>講師活動 (学生)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2024年～ 履正社国際医療スポーツ専門学校 『体表解剖学』</li> <li>●2021年 履正社国際医療スポーツ専門学校 理学療法学科 理学療法総合治療学実習Ⅰ： 『運動器疾患』『地域包括ケア病棟・退院支援』</li> <li>●2016年 大阪医療福祉専門学校 作業療法学科 総合実習 『ポジショニング、筋緊張』</li> <li>●2015年 京都医健専門学校 作業療法学科 作業療法研究法Ⅰ 『頭部外傷』『神経難病』</li> <li>●2015年 平成リハビリテーション専門学校 『動作分析』</li> <li>●2014年 平成リハビリテーション専門学校 運動療法学 『中枢神経系』</li> <li>●2011年 行岡リハビリテーション専門学校 理学療法学総合演習 『Case Study (脳血管疾患)』</li> <li>●2010年より2011年まで 行岡リハビリテーション専門学校 理学療法学Ⅴ 『脊髄損傷』</li> <li>●2009年より2010年まで 行岡リハビリテーション専門学校 理学療法学Ⅴ 『関節リウマチ』『腰部・頸部疾患』</li> </ul>
<p>社会活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2013年 (公社)大阪府理学療法士会 生涯学習部 部員 (兼大阪市北ブロック学術部員)</li> <li>●2013年 (公社)大阪府理学療法士会 大阪市北ブロック副ブロック長</li> <li>●2015年 (公社)大阪府理学療法士会 大阪市北ブロックブロック長</li> <li>●2019年 (公社)大阪府理学療法士会 座長 (卒業研究)</li> <li>●2019年4月～ 淀川区理学療法士会 会長</li> <li>●2018年～2022年4月 (公社)大阪府理学療法士会 代議員</li> <li>●2021年 第8回日本予防理学療法学術大会 準備委員</li> <li>●2022年 第20回日本神経理学療法学術大会 準備委員</li> <li>●2024年4月～現在 (公社)大阪府理学療法士会 代議員</li> </ul>

<p>執筆論文 図書・学会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2018年12月1日第8回日本がんリハビリテーション研究会 『回腸新膀胱造設患者に対する理学療法の試み～術後の後遺症を予測し、治療が奏功した一症例～』共同演者：春本千保子、森憲一</li> <li>●2015年11月22日第55回 近畿理学療法学会 『発症6ヵ月が経過した脳血管疾患に対する職業復帰の試み～COPMにより職業特性を聴取し、QOL改善を目指した一症例～』共同演者：森憲一</li> </ul>
<p>講師活動 (現職者)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2023年、脳卒中認定理学療法士臨床認定カリキュラム（教育機関：履正社国際医療スポーツ専門学校）：テーマ『理学療法介入の意義と理学療法士の役割』、『疾患によって生じる障害とその評価および予後予測』、『自立支援や疾病管理の補助具・機器とその活用』、『疾病・障害特異的理学療法の実践（技術編2）（リスク管理の実践）』</li> <li>●2022年、脳卒中認定理学療法士臨床認定カリキュラム（教育機関：履正社国際医療スポーツ専門学校）：テーマ『理学療法介入の意義と理学療法士の役割』、『疾患によって生じる障害とその評価および予後予測』、『自立支援や疾病管理の補助具・機器とその活用』、『疾病・障害特異的理学療法の実践（技術編2）（リスク管理の実践）』</li> <li>●2023年、脳卒中認定理学療法士臨床認定カリキュラム（教育機関：大阪府理学療法士会生涯学習センター）：テーマ『終末期における理学療法』、『社会資源の活用』</li> <li>●2023年、(公社)大阪府理学療法士会主催 理学療法士講習会（応用編）『脳血管疾患に対する理学療法の理論と実際～床上動作～』</li> <li>●2022年、(公社)大阪府理学療法士会主催 理学療法士講習会（応用編）『脳血管疾患に対する理学療法の理論と実際～床上動作～』</li> <li>●2021年、(公社)大阪府理学療法士会主催 理学療法士講習会（応用編）『脳血管疾患に対する理学療法の理論と実際』</li> <li>●2020年、(公社)大阪府理学療法士会主催 理学療法士講習会（応用編）『脳血管疾患に対する理学療法の理論と実際』</li> <li>●2019年、(公社)大阪府理学療法士会主催 理学療法士講習会（応用編）『脳血管疾患に対する理学療法の理論と実際』</li> <li>●2018年、(公社)大阪府理学療法士会主催 理学療法士講習会（応用編）『運動器疾患に対する理学療法の理論と実際』</li> <li>●2017年、(公社)大阪府理学療法士会主催 理学療法士講習会（応用編）『運動器疾患に対する理学療法の理論と実際』</li> <li>●2016年 LD4 講習会 『床上動作』</li> </ul>
<p>講師活動 (学生)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2024年 森ノ宮医療大学 総合リハビリテーション学部 理学療法科 『臨床理学療法治療学実習』</li> <li>●2021年～現在 履正社医療スポーツ専門学校 理学療法学科『理学療法総合治療学実習Ⅰ：脳血管疾患の評価』</li> <li>●2018年～現在 履正社医療スポーツ専門学校 理学療法学科 『臨床運動学』</li> <li>●2017年 大阪医療福祉専門学校 作業療法学科『総合実習』姿勢動作分析、ポジショニング</li> </ul>

	<p>グ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●2016年 大阪医療福祉専門学校 作業療法学科『総合実習』更衣動作治療</li> <li>●2015年 近畿リハビリテーション学院『リハビリテーション特論』(脳卒中の評価と治療、循環器疾患の評価と治療)』</li> </ul>
<p>社会活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2013年～2016年 (公社)大阪府理学療法士会 大阪市北ブロックブロック員</li> <li>●2013年～2017年 (公社)大阪府理学療法士会 生涯学習部部員</li> <li>●2018年～2021年 (一社)大阪府理学療法士会生涯学習センター 研修部 部員</li> <li>●2022年～2023 (一社)大阪府理学療法士会生涯学習センター 研修部 副部長</li> </ul>

[もとのページに戻る](#)

- 2024年6月8日 第69回 日本透析医学会学術集会  
『末期腎不全患者に対する維持血液透析を施行中の運動療法の効果』  
是澤克彦、花崎太一、山納幸代、篠田夏穂、平田健太、高橋郁美、本田丈歩、塩見太一朗  
寺澤茂子 (当院 看護部)、平田篤志 (当院 MEセンター)、阪本慧一 (当院 泌尿器科)、  
初鹿野俊輔 (大和高田市立病院 泌尿器科)、田中雅博 (当院 泌尿器科)
- 2024年3月16日 第14回 日本腎臓リハビリテーション学会学術集会  
『維持血液透析を施行中に運動療法を試みた末期腎不全患者の2例』  
是澤克彦、花崎太一、土居幸代、篠田夏穂、平田健太、高橋郁美、本田丈歩、塩見太一朗  
寺澤茂子 (当院 看護部)、平田篤志 (当院 MEセンター)、田中雅博 (当院 泌尿器科)
- 2022年11月12日 第32回 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会  
『誤嚥性肺炎で嚥下障害を呈した虚弱高齢者の理学療法の一症例』 是澤克彦
- 2021年11月13日 第31回 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会  
『COVID-19によるARDS患者に対する理学療法の経験』 是澤克彦
- 2021年9月26日 第7回 日本呼吸理学療法学会学術大会  
『上葉優位型肺線維症に対する理学療法の効果』  
是澤克彦、伊藤文香、花崎太一、中井直治 (当院 呼吸器内科)
- 2018年11月9日 第28回 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会  
『ARDS後ICU-AWを呈した患者に対するリハビリテーションの試み』  
是澤克彦、石田文香
- 2017年12月16日 第90回 日本呼吸器学会近畿地方会  
『特発性上葉優位型肺線維症に対する理学療法により健康関連QOLが向上した一症例』  
是澤克彦、中井直治 (当院 呼吸器内科)
- 2017年11月17日 第27回 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会  
『特発性上葉優位型肺線維症の健康関連QOL向上に対するリハビリテーションの効果』  
是澤克彦、石田文香
- 2017年7月2日 第29回 大阪府理学療法学会学術大会  
『特発性上葉優位型肺線維症の理学療法 ～重度拘束性換気障害を呈した一症例～』  
是澤克彦、石田文香、森憲一、中井直治 (当院 呼吸器内科)
- 2017年7月2日 第29回 大阪府理学療法学会学術大会  
『大阪府理学療法士会誌に関するアンケート 府士会誌の配信方法について』  
渡邊希望、中西信敬、池野和輝、西尾嘉津政、是澤克彦、佐藤麻美、辻岡大輔、山野宏章、  
鹿山英明、羽田晋也
- 2016年10月21～22日 第43回 日本肩関節学会 第13回肩の運動機能研究会  
『肩関節人工骨頭置換術症例の胸郭運動に着目した理学療法の試み』  
是澤克彦、西河和也、原田宏隆、森憲一
- 2016年10月10～11日 第26回 日本呼吸ケア・リハビリテーション学会学術集会  
『急性間質性肺炎が疑われた急性呼吸窮迫症候群に対する理学療法の経験』  
是澤克彦、石田文香
- 2009年1月15日 第30回 バイオメカニズム学術講演会  
『筋電計測用衣服の製作』  
是澤克彦、小嶋大樹、小西有人、吉田正樹 (大阪電気通信大学 医療福祉工学部 理学療法学科 教授)

<p>講師活動 (現職者)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2017～2021年 (公社)大阪府理学療法士会主催 理学療法士講習会 (応用編) 『摂食・嚥下障害に対する理学療法の理論と実際』</li> <li>●2021年～ 東和病院 院内研修 『呼吸リハビリテーション』『上腕骨近位部骨折のリハビリテーション』 『循環器疾患のリハビリテーション』</li> <li>●2021年～ 東和病院 BLSヘルスケアプロパイダコース コースリーダー</li> </ul>
<p>講師活動 (学生)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2023年 履正社国際医療スポーツ専門学校 理学療法学科 『<b>理学療法総合治療学実習Ⅰ:呼吸器疾患</b>』 大阪電気通信大学 健康医療科学部 理学療法学科 『学内実習 (訪問リハビリテーション)』</li> <li>●2022年 履正社医療スポーツ専門学校 理学療法学科 『理学療法総合治療学実習Ⅰ:呼吸器疾患』 大阪電気通信大学 健康医療科学部 理学療法学科 『学内実習 (訪問リハビリテーション)』</li> <li>●2021年 履正社医療スポーツ専門学校 理学療法学科 『臨床運動学』 『理学療法総合治療学実習Ⅰ:呼吸器疾患』 大阪電気通信大学 健康医療科学部 理学療法学科 『学内実習 (訪問リハビリテーション)』 『学内実習 (評価実習:大腿骨人工骨頭置換術)』 大阪医療福祉専門学校 理学療法学科 『学内実習 (評価実習:人工膝関節全置換術)』</li> <li>●2020年 大阪医療福祉専門学校 理学療法学科 『学内実習 呼吸サポートチーム Respiratory Support Team』 近畿リハビリテーション学院 理学療法学科 『理学療法評価学演習Ⅰ (循環器疾患)』</li> <li>●2017年～2020年 履正社医療スポーツ専門学校 理学療法学科 『健康学概論』</li> <li>●2016年 近畿リハビリテーション学院 理学療法学科 『リハビリテーション特論』 (呼吸器疾患・循環器疾患)</li> </ul>
<p>所属学会</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2010年～ (公社)日本理学療法士協会</li> <li>●2013年～ (一社)日本呼吸ケア・リハビリテーション学会</li> <li>●2022年～ (一社)日本腎臓リハビリテーション学会</li> <li>●2022年～ (一社)日本心臓リハビリテーション学会</li> <li>●2023年～ (一社)日本循環器学会</li> </ul>
<p>社会活動</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2013年～2019年9月 (公社)大阪府理学療法士会 社会局</li> <li>●2019年 (公社)大阪府理学療法士会 大阪市北ブロック新人症例発表会 座長</li> <li>●2019年4月～ 淀川区理学療法士会 副会長</li> <li>●2020年～2022年4月 (公社)大阪府理学療法士会 代議員</li> <li>●2021年 理学療法ガイドライン 第2版 『脊髄損傷』 システムティックレビュー班 委員</li> <li>●2024年2月 日本筋骨格徒手理学療法学会 準備委員</li> </ul>

<p>執筆論文 学会発表</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2024年4月19日、20日 第3回 <u>日本 Knee Osteotomy and Joint Preservation 研究会学術集会</u> (香川) 『<u>Training management for early return to sports</u>』 シンポジスト 共同演者：岩根 PT、酒井 PT、花崎 PT、天井 Dr.、井石 Dr.、中山 Dr.</li> <li>●2023年11月25日 第11回 <u>関西 Knee Osteotomy 研究会</u> (大阪) 『<u>膝周囲骨切り術後、3カ月での片脚起立獲得症例の特徴</u>』 口述発表 共同演者：岩根 PT、花崎 PT、天井 Dr.、井石 Dr.、中山 Dr.</li> <li>●2023年7月2日 第35回 <u>大阪府理学療法学術大会</u> 『<u>運動器セクション 口述</u>』 座長</li> <li>●2022年11月12日、13日 第33回 <u>日本臨床スポーツ医学会学術集会</u> (北海道) 『<u>2022 北京パラリンピック冬季競技大会でのメディカルサポート報告</u>』 口述発表</li> <li>●2022年7月3日 第34回 <u>大阪府理学療法学術大会</u> 『<u>運動器セクション 口述</u>』 座長</li> <li>●2019年7月20日、21日 第31回 <u>大阪府理学療法学術大会</u> 『<u>運動器セクション 口述</u>』 座長</li> <li>●2018年11月3日、4日 第7回 <u>日本理学療法教育学会学術大会</u> (兵庫) 『<u>臨床実習指定規則改定に伴う実習指導方法変更の経験</u>』 ポスター発表</li> <li>●2017年10月19日、20日、21日 <u>リハビリテーション・ケア合同研究大会 久留米 2017</u> (福岡) 『<u>訪問リハビリにて介護度の軽減、QOL 向上が得られた一症例 ～外出訓練の写真撮影による次年度カレンダー作成の試み～</u>』 口述発表</li> <li>●2016年7月16日、17日 第23回 <u>日本義肢装具士協会学術大会発表</u> (兵庫) 『<u>外傷性下腿切断の社会復帰に向けた試み</u>』 口述発表</li> <li>●2016年5月27日、28日、29日 第51回 <u>日本理学療法学術大会発表</u> (北海道) 『<u>若年下腿切断患者の早期部活復帰を目指して ～活動・参加への介入により QOL 向上に繋がった一症例～</u>』 ポスター発表</li> <li>●2015年11月15日 第18回 <u>大阪病院学会</u> 『<u>当院 NST における活動報告 理学・作業療法士の役割</u>』 口述発表</li> <li>●2015年6月5日、6日、7日 第50回 <u>日本理学療法学術大会</u> (東京) 『<u>腰部骨盤帯のリアライメントと可動性の改善に より神経症状が改善した腰部脊柱管の一症例</u>』 ポスター発表</li> <li>●2013年6月30日 第25回 <u>大阪府理学療法学術大会</u> 『<u>下腿切断者における身体図式の再構築</u>』 口述発表</li> </ul> <p>2013～2024 現在：学会発表：10回、座長：3回、シンポジスト：1回</p>
<p>執筆論文 図書</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2024年 <u>Medical Rehabilitation</u> (月刊 <u>メディカルリハビリテーション</u>) No.300 『<u>膝スポーツ障害・外傷のリハビリテーション診療 実践マニュアル</u>』 ：膝周囲骨切り術におけるスポーツ復帰を目指したリハビリテーション診療 全日本病院出版会 共同執筆</li> <li>●2021年 『<u>イラストでわかる装具療法</u>』 医歯薬出版 共同執筆</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>●2020年 『実践編・ケースで学ぶ理学療法臨床思考』 文光堂 共同執筆</li> <li>●大阪府理学療法士会 広報紙 『まあよんみて』 共同執筆</li> <li>2024年 当部でのフィジオサポートについて</li> <li>2023年 北京 2022 パラリンピック大会の帯同報告</li> <li>2022年 東京 2020 オリンピックの活動報告</li> <li>2021年 コンディショニングサポートから見えてきたこと ～各パラスポーツによる傾向～</li> <li>2020年 パラスポーツのライセンス</li> <li>2019年 大阪マラソン、車いすテニス体験会の活動報告</li> </ul>
<p style="text-align: center;">講師活動 (現職者・学生)</p>	<p>2023年：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●日本理学療法士会 臨床認定カリキュラム（スポーツ） 講師 筑波大附属病院 水戸地域医療教育センター JA 茨城県厚生連総合病院 水戸共同病院（後援：茨城県理学療法士会） 『パラスポーツ 総論』・『パラスポーツ 障害別各論』 『疾病・障害特異性理学療法の実際（パラスポーツの実際）』</li> <li>●日本理学療法士会 臨床認定カリキュラム（スポーツ） 講師 履正社国際医療スポーツ専門学 後援：大阪府理学療法士会 『スポーツ外傷・障害の発生、再発予防のための理学療法』 『パラスポーツ 障害別各論』 『アンチ・ドーピング』 『疾病・障害特異性理学療法の実際（救急対応の実際）』</li> <li>●大阪府理学療法士会生涯学習センター主催講習会 講師 『運動器疾患に対する理学療法の理論と実際』</li> <li>●大阪府理学療法士会生涯学習センター主催講習会 講師 『パラスポーツ現場で求められるPTの役割と備えるべき技能』 ～パラスポーツを支えるPTになるために～</li> <li>●AHA-BLS 講習会 東和病院 講師 『BLS ヘルスケアプロバイダーコース』</li> </ul> <p>2022年：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●日本理学療法士会 臨床認定カリキュラム（スポーツ） 講師 履正社国際医療スポーツ専門学 後援：大阪府理学療法士会 『スポーツ外傷・障害の発生、再発予防のための理学療法』 『パラスポーツ 障害別各論』 『アンチ・ドーピング』</li> <li>●日本パラスポーツ協会、大阪府理学療法士協会主催講習会 講師 障がい者スポーツ指導員 中級講習会； 『理学療法士とパラスポーツ』、『筋力トレーニング』</li> <li>●大阪府理学療法士会 主催 理学療法士講習会 応用編 講師 『パラリンピックにおけるメディカルサポート』</li> <li>●AHA-BLS 講習会 東和病院 講師</li> </ul>

	<p>『BLS ヘルスケアプロバイダーコース』</p> <p>2021年：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大阪府理学療法士会 主催 理学療法士講習会 応用編 講師 『障がい者スポーツに対する理学療法の実際』</li> <li>●大阪医療福祉専門学校 理学療法士学科 OB会 講師 『東京 2020 オリンピックの活動報告』</li> <li>●淀川区理学療法士会の講習会 座長 『パラリンピック水泳競技における理学療法士の関わり』 『ジュニアスポーツにおける理学療法』</li> </ul> <p>2020年：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大阪府理学療法士会 主催 理学療法士講習会 応用編 講師 『障がい者スポーツに対する理学療法の実際』</li> </ul> <p>2019年：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●森ノ宮医療大学 理学療法学科主催研修会 アシスタント講師 『情動・報酬系へのアプローチを考慮した基本動作の評価・治療』</li> <li>●理学療法士講習会 阪奈中央リハビリテーション専門学校 OB会 アシスタント講師 『腰部・骨盤・股関節に対する徒手理学療法の理論と実際』</li> <li>●大阪府理学療法士会 主催 第1回 生涯学習研修集会 &amp; 第31回大阪府理学療法学会大会 アシスタント講師 『情動・報酬系へのアプローチ』</li> <li>●大阪府理学療法士会 主催 理学療法士講習会 応用編 講師 『パラスポーツ及びスポーツにおける理学療法の実際』</li> <li>●大阪医療福祉専門学校 臨床実習指導者会議 講師 『診療参加型実習の実践報告』</li> </ul> <p>2018年：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大阪府理学療法士会大阪市北ブロック主催研修会 講師 『パラスポーツへの取り組み ～平昌パラリンピックを経験して～』</li> <li>●大阪府理学療法士会 主催 理学療法士講習会 応用編 講師 『パラスポーツにおける理学療法の理論と実際』</li> <li>●大阪人間科学大学 オープンキャンパス特別講師 『パラリンピックにおけるメディカルサポート』</li> </ul> <p>2017年：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●大阪府理学療法士会 主催 理学療法士講習会 アシスタント講師 『腰椎疾患および腰痛予防の運動療法』</li> </ul>
<p>講師活動 (非常勤講師)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 履正社国際医療スポーツ専門学校 理学療法学科 講師 2024年～ 『運動器治療学』 2021年～現在 『理学療法総合治療学実習Ⅰ；スポーツ・パラスポーツ、リハビリ栄養』 『OSCE』</li> <li>● 大阪医療福祉専門学校 理学療法士学科 講師 2017年～現在 『義肢装具学』、『治療学 総論』、『臨床実習（学内実習） 症例検討』</li> <li>● 辻栄養学園専門学校 講師</li> </ul>

	<p>2021年～2023年 『運動生理学』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 平成医療学園専門学校 講師</li> </ul> <p>2021年～現在 『パラスポーツ講習会』</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 阪奈中央リハビリテーション専門学校 特別講習会講師</li> </ul> <p>2018年～現在 『キャリア教育』</p>
トレーナー活動	<p>【スポーツ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2021年 東京2020オリンピック大会（バレーボール、ビーチバレー）</li> <li>● 2022年～現在 硬式野球部（甲南大学）</li> <li>● 2022年～現在 バスケットボール部（甲南大学）</li> <li>● 2022年 日本クラブユースサッカー大会 U-18(大阪)</li> <li>● 2018年～現在 ビーチバレー全日本女子選手権大会</li> </ul> <p>【パラスポーツ】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 2017年～現在 パラスノーボード <ul style="list-style-type: none"> <li>・パラリンピック帯同 2大会(平昌2018、北京2022)</li> <li>・世界選手権帯同 2大会(フィンランド2019、スペイン2023)</li> <li>・ワールドカップ帯同 6大会(ニュージーランド2016、カナダ2018, 2024, ノルウェー2020、イタリア2023)</li> <li>・南半球選手権大会帯同 1大会(ニュージーランド2016)</li> <li>・北米選手権帯同 1大会(アメリカ2019)</li> <li>・全国障がい者スノーボード選手権大会&amp;サポーターズカップ 5大会</li> </ul> </li> <li>● 全国障がい者スポーツ大会 大阪府代表トレーナー</li> <li>● 大阪マラソン（車いすマラソン） 大会フィジオブース</li> <li>● 車いすテニス（大阪オープン） 大会フィジオブース</li> <li>● アンプティーサッカー（レオピン杯 Copa Amputee） 大会フィジオブース</li> <li>● パラ陸上（関東パラ陸上競技大会、全スポ大阪府予選） 大会フィジオブース</li> <li>● パラ水泳（全スポ大阪府予選） 大会フィジオブース</li> <li>● パラアーチェリー（全スポ大阪府予選） 大会フィジオブース</li> </ul>
所属学会	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 日本理学療法士協会 : 2012年～現在</li> <li>● 日本臨床スポーツ医学会 : 2022年～現在</li> <li>● 日本スポーツ整形外科学会 : 2024年～現在</li> <li>● 日本パラスポーツ協会 : 2017年～現在</li> <li>● 日本パラスポーツトレーナー学会 : 2024年～現在</li> <li>● アメリカ心臓協会 : 2018年～現在</li> <li>● NSCA ジャパン : 2020年～現在</li> <li>● 日本栄養治療学会（JSPEN） : 2017年～現在</li> </ul>
社会活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 2018年～現在 ※2023年～ 副部長</li> </ul>

大阪府理学療法士会 職能局公益事業部

● 2017年～現在

日本障害者スキー連盟スノーボード(ナショナルチーム) 強化スタッフ  
アンチ・ドーピング委員  
医科学委員

[もとのページに戻る](#)

学術紹介 田淵 成臣 (たぶち なるおみ)

<p>執筆論文 図書・学会</p>	<p>●2017年10月1日、第37回 近畿作業療法士学会発表、『訪問リハビリにより機能向上と発言の変化がみられた一症例～本人目標の合意形成と家族・他職種との取り組み～』、共同演者：山元昭彦、森憲一</p> <p>●2023年11月9日、第58回 日本作業療法士学会発表、『小脳性運動失調患者に対するADL向上へのアプローチ』、共同演者：是澤克彦、森下健、花崎太一</p>
<p>講師活動 (学生)</p>	<p>●2018年～現在 大阪医療福祉専門学校 作業療法学科 『作業療法総合実習』</p> <p>●2017年 京都医健専門学校 作業療法科 『作業療法研究法Ⅰ』</p> <p>●履正社国際医療スポーツ専門学校 理学療法学科 講師</p> <p>2021年～現在 『理学療法総合治療学実習Ⅰ；運動器疾患肩関節 退院支援 作業療法』</p>
<p>講師活動 (地域)</p>	<p>●2018年11月26日 大阪市家族介護介護予防支援事業 西部地域包括支援センター 主催 『介護予防体操～コグニサイズを中心に～』</p> <p>●2022年～現在 大阪市淀川区オレンジチーム主催 『認知症予防体操』</p>

[もとのページに戻る](#)